

令和2年度大阪府立大学校友会第2回評議員会議事録

令和2年度大阪府立大学校友会第2回評議員会が、令和2年12月19日（土）午前10時30分より、「I-siteなんば」C3にて校友会理事会と同時開催された。

議事に先立ち、事務局から評議員会の成立要件を満たしている旨の報告とともに、会議の形態がズーム会議を基本として開催することになったことについての承認を得て、評議員会の成立を確認した後、津戸会長及び辰巳砂学長の挨拶があり、津戸会長が議長となって議事に移った。

《議事》

1. 評議員の交代等について

議長から、資料1に基づき、評議員の交代について報告がなされ、了承された。

2. 役員の交代等について

議長から資料2に基づき提案がなされた後、事務局から説明があり、原案のとおり了承された。

3. 大学統合に伴う新大学の同窓会組織の検討について

議長から資料3に基づき提案がなされた後、事務局から説明があり、種々意見交換され、原案のとおり了承された。

4. 大阪府立大学創基140年記念事業について

ハ木広報課長から「大阪府立大学創基140年記念事業」について、資料4に基づき説明され、会長から、校友会としても最大限の協力をに行っていきたい旨の発言があった。

5. 大阪府立大学創基140年記念事業実施に伴うお願いなどについて

卒業生室長より、資料5に基づき説明がなされた後、辰巳砂学長からも、来年のホームカミングデーは、大阪府立大学としてファイナルのホームカミングデーとなるので、いろいろな単位同窓会、研究室やゼミの方々に集まつてもらいたいとの発言と、ふるさと納税を活用したつばさ基金への寄附のお願いがあった。

＜その他＞

(1) 今回の評議員会議事録署名人として内藤 裕義評議員及び仲村 龍介評議員が指名された。

(2) 次回の評議員会は、令和3年3月6日（土）に開催する旨の報告があった。

《議事録署名人》

大阪府立大学校友会評議員会議長（会長）

津戸正広



大阪府立大学校友会評議員

内藤裕義

大阪府立大学校友会評議員

仲村龍介